

ドネペジル塩酸塩 OD錠 5mg 「DSEP」の 安定性に関する資料

第一三共エスファ株式会社

I. 包装状態での安定性

－加速安定性試験

1. 試験方法：製剤の規格及び試験方法に従う。

保存形態：PTP 包装：PTP（ポリプロピレン、アルミ箔）包装し、乾燥剤とともにアルミ多層フィルム袋（ポリエチレン、アルミ箔及びポリエチレンテレフタレート）に入れ加熱シールした。

バラ包装：ポリエチレン容器に入れ、乾燥剤付きポリエチレンキャップで封をし、紙箱に入れた。

保存条件：40±1°C、75±5%RH

試験項目：性状、確認試験、純度試験（類縁物質）、製剤均一性試験、崩壊試験、溶出試験、定量

測定時期：試験開始時、1 カ月後、3 カ月後、6 カ月後

2. 試験結果

ドネペジル塩酸塩 OD 錠 5mg 「DSEP」のそれぞれの最終包装製品を加速条件下で 1、3 及び 6 カ月間保存した検体について、製剤の規格及び試験方法により試験した結果、いずれも規格に適合した。

これより、ドネペジル塩酸塩 OD 錠 5mg 「DSEP」は通常の市場流通下において 3 年間安定であることが推測された。

PTP 包装

試験項目〔規格値〕	開始時	1 カ月後	3 カ月後	6 カ月後
性状〔白色の素錠〕	適	適	適	適
確認試験：紫外可視吸収度測定法〔※1〕	適	適	適	適
純度試験：液体クロマトグラフィー	適	適	適	適
製剤均一性試験〔判定値 15.0%以内〕	適	適	適	適
崩壊試験〔90 秒以内〕	適	適	適	適
溶出試験〔pH6.8、50rpm、15 分間、80%以上〕	適	適	適	適
定量〔95.0～105.0%〕※2 (平均含有率(%) ± C.V.)	100.6±1.1	101.5±0.9	101.3±0.6	101.5±0.6

バラ包装

試験項目〔規格値〕	開始時	1 カ月後	3 カ月後	6 カ月後
性状〔白色の素錠〕	適	適	適	適
確認試験：紫外可視吸収度測定法〔※1〕	適	適	適	適
純度試験：液体クロマトグラフィー	適	適	適	適
製剤均一性試験〔判定値 15.0%以内〕	適	適	適	適
崩壊試験〔90 秒以内〕	適	適	適	適
溶出試験〔pH6.8、50rpm、15 分間、80%以上〕	適	適	適	適
定量〔95.0～105.0%〕※2 (平均含有率(%) ± C.V.)	100.6±1.1	101.6±0.4	101.7±0.8	101.3±0.6

※1：波長 228～232nm、269～273nm 及び 313～317nm に吸収の極大

※2：3Lot の平均値

II. 無包装状態での安定性

－苛酷試験

検体：ドネペジル塩酸塩 OD 錠 5mg 「DSEP」

1. 温度に対する安定性

保存条件：40±2°C、遮光（褐色ガラス瓶）、密栓

試験項目 [規格値]	開始時	1カ月後	3カ月後
性状〔白色の素錠〕	適	適	適
残存率 (%)	100.0	99.4	100.3
溶出試験〔pH6.8、50rpm、15分間、80%以上〕	適	適	適
純度試験	個々最大 合 計	適 適	適 適
硬度 (kp) (参考値)	3.9	4.2	4.0

2. 湿度に対する安定性

保存条件：25±2°C、75±5%RH、遮光（褐色ガラス瓶）、開放

試験項目 [規格値]	開始時	1カ月後	3カ月後
性状〔白色の素錠〕	適	適	適
残存率 (%)	100.0	101.2	100.2
溶出試験〔pH6.8、50rpm、15分、80%以上〕	適	適	適
純度試験	個々最大 合 計	適 適	適 適
硬度 (kp) (参考値)	3.9	2.4	2.1

3. 光に対する安定性

保存条件：3000Lux、25°C、60%RH、シャーレ開放

試験項目 [規格値]	開始時	60万Lux·hr	120万Lux·hr
性状〔白色の素錠〕	適	適	適
残存率 (%)	100.0	98.1	98.9
溶出試験〔pH6.8、50rpm、15分、80%以上〕	適	適	適
純度試験	個々最大 合 計	適 適	適 適
硬度 (kp) (参考値)	3.9	3.9	3.6